



令和 4 年 5 月 25 日

「地球観測・予測データの活用による SDGs への貢献 (中間とりまとめ)」を公表します

地球観測・予測データは、SDGs の評価指標や気候変動対策への活用など SDGs の実現に貢献しつつあります。そこで、科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会地球観測推進部会において、「地球観測・予測データの活用による SDGs への貢献 (中間とりまとめ)」を以下の通りとりまとめ、本日公表しましたのでお知らせします。

1. 背景

科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会地球観測推進部会 (第 9 期) では、「今後 10 年の我が国の地球観測の実施方針のフォローアップ報告書」(令和 2 年 8 月地球観測推進部会)を踏まえ、地球観測・予測データの活用による SDGs への貢献をテーマに議論を進めています。

SDGs 目標の多くは、環境・気候変動問題が大きく関与しています。地球観測・予測データは、気候変動や防災・減災、生物多様性の保全などの地球規模課題の解決や政策判断などのために必要となる科学的根拠として重要な役割を果たすことが期待されており、例えば、JAXA の衛星観測データに基づく解析情報などの SDGs 評価指標への活用、文部科学省が推進してきた気候変動研究から創出された気候変動予測データの治水政策や気候変動財務リスク評価への活用が進みつつあります。

本中間とりまとめは、気候変動への関心の高まりや Society5.0・ビッグデータ時代を踏まえ、特に SDGs への貢献に向けた気候変動分野や地球観測・予測データについて、データの生成から活用までのデータバリューチェーン (※1) を意識して、今後の施策に向けた提言を行うものです。

※1：データバリューチェーン

データの生成・収集・集積から、処理、分析、活用・販売までの一連の流れ

2. 中間とりまとめのポイント

(1) 地球観測情報をデータ利活用の現場に繋ぐ取組の強化

➤ 気候サービス産業の形成（※2）（参考資料 1、2）

地球観測・予測データを活用して、気候変動対策に係る意思決定や投資判断に用いる情報（インテリジェンス）や気候変動対策に用いる商品・サービスを提供する産業領域である気候サービス産業を形成し、地球観測・予測データの利活用を拡大させる。

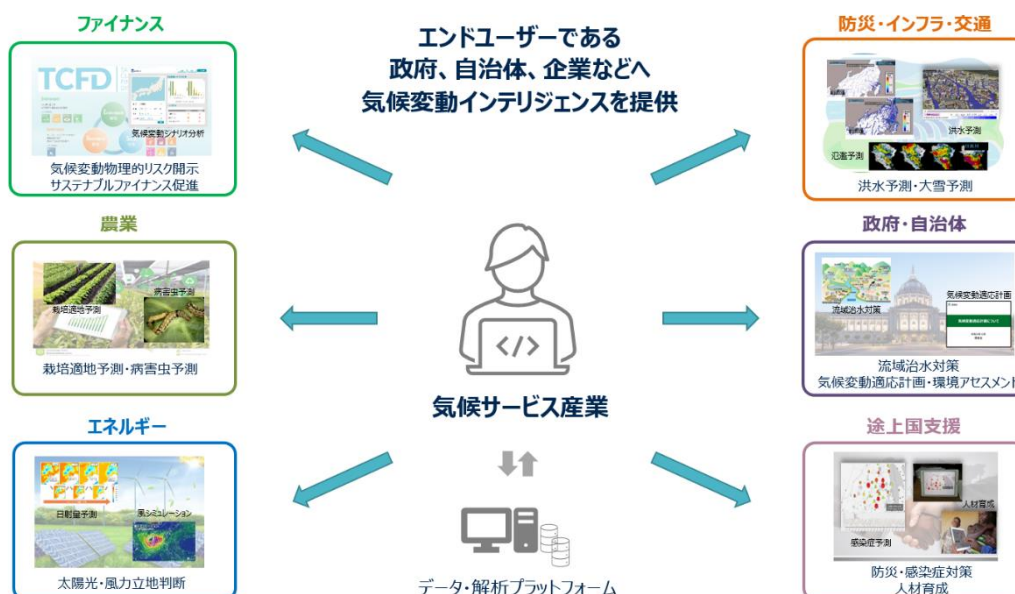
※2：気候サービス産業

例えば、企業の気候変動財務リスク評価支援（TCFD 対応支援）、政府・自治体による治水計画など防災対策の検討に対する支援などのサービスがあげられる。

【参考資料 1】



【参考資料 2】



- 気候変動インテリジェンス（※3）を生み出す技術開発 など
気候変動インテリジェンスを提供する主体となり得る気候サービス産業の形成を支援するため、地球観測・予測関係以外の研究者等も参画した産官学連携プロジェクト等の充実を図る。

※3：気候変動インテリジェンス

気候変動について、様々な分野からデータを収集・分析・統合して生成した、判断・行動のために必要な知識

(2) 課題解決を志向した地球観測インフラの長期性・継続性の確保

- 関係会議との連携強化や SDGs 関連の取組・国際プロジェクトの戦略的利用 など
地球観測推進部会から関係会議への情報共有・発信を強化し、長期的・継続的観測の動機づけとして、SDGs 関連の取組・国際プロジェクトを活用する。

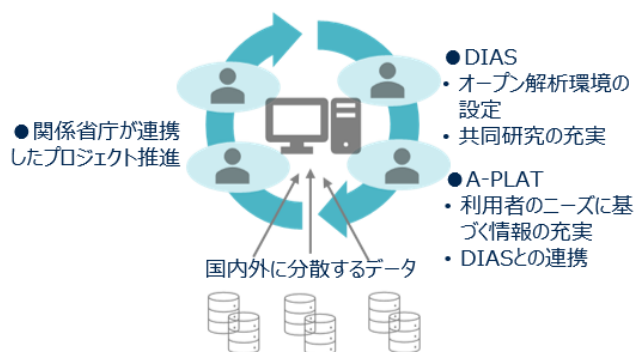
(3) 予測情報の高精度化

- 地球観測データ、AI 等を活用した予測データの創出
地球観測データの活用により気候予測データの不確実性を低減させるとともに、AI を活用したシミュレーションの効率化等により、局所的なハザード予測や気候リスク評価等に対応する。
- データ利活用に関する情報提供（事例集・ガイドライン）
データを利活用する際に参考となる事例集・ガイドラインなどの情報提供を実施することにより、データ利活用のリテラシーの向上を図る。

(4) 共通的・基盤的な取組の推進とイノベーションへの貢献

- 産官学連携プロジェクトを活用したプラットフォーム形成やデータ利活用に向けた技術開発（参考資料3） など
産官学連携プロジェクトをさらに充実させるとともに、利用者目線で国内外の各種データを抽出・統合利用可能なツールなどの技術開発を行い、データの利活用を向上させる。

【参考資料 3】



3. 今後の施策の対応方針

上記、中間とりまとめのポイントで示した観点を中心に、地球観測・予測データの充実やその活用を促進する施策の推進に努めてまいります。

4. 報告書

本中間とりまとめについて、文部科学省ウェブサイトに掲載します。

URL:

https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gi_jyutu/gi_jyutu2/105/1422531_00001.htm

- ・ 「地球観測・予測データの活用による SDGs への貢献(中間とりまとめ)」(概要)
- ・ 「地球観測・予測データの活用による SDGs への貢献(中間とりまとめ)」

<担当> 研究開発局 環境エネルギー課
環境科学技術推進官 服部(内線 4470)
地球観測推進専門官 甲斐(内線 4478)
電話: 03-5253-4111(代表)
03-6734-4181(直通)